

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成25年6月27日(2013.6.27)

【公表番号】特表2012-533161(P2012-533161A)

【公表日】平成24年12月20日(2012.12.20)

【年通号数】公開・登録公報2012-054

【出願番号】特願2012-520026(P2012-520026)

【国際特許分類】

H 01 H 47/00 (2006.01)

A 61 G 7/08 (2006.01)

【F I】

H 01 H 47/00 F

A 61 G 7/08

【手続補正書】

【提出日】平成25年4月30日(2013.4.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1つのモータ(4.1)を備える少なくとも1つの駆動ユニット(4)と、
それぞれモータ接点エレメント(12.1；13.1)と安全接点エレメント(12.
2；13.2)を有する少なくとも2つの操作ユニット(12，13)を備える少なくとも1つの操作装置(2)と、

少なくとも1つの給電ユニット(3)と、

少なくとも1つの安全装置(9)とを有するファーストフェイルセーフ機能付き電動家具駆動部(1)であって、

前記家具駆動部(1)は、前記少なくとも2つの操作ユニットの機能表示およびエラー表示のための通報装置と安全装置(9)とによって構成されている、ことを特徴とするファーストフェイルセーフ機能付き電動家具駆動部(1)。

【請求項2】

少なくとも2つの操作ユニット(12，13)のモータ接点エレメント(12.1；13.1)は、モータ電流を切り換えるため少なくとも1つのモータ(4.1)と接続可能である、ことを特徴とする請求項1に記載のファーストフェイルセーフ機能付き電動家具駆動部(1)。

【請求項3】

それぞれ1つのモータ接点エレメント(12.1；13.1)と安全接点エレメント(12.
2；13.2)が機械的に相互に結合されている、ことを特徴とする請求項1または2に記載のファーストフェイルセーフ機能付き電動家具駆動部(1)。

【請求項4】

それぞれ1つのモータ接点エレメント(12.1；13.1)と安全接点エレメント(12.
2；13.2)が同時にまたは連続して操作される、ことを特徴とする請求項3に記載のファーストフェイルセーフ機能付き電動家具駆動部(1)。

【請求項5】

少なくとも2つの操作ユニット(12，13)の安全接点エレメント(12.2；13.
2)は、安全スイッチエレメント(15)を操作するために少なくとも1つの安全装置

(9)と結合されている、ことを特徴とする請求項1から4までのいずれか1項に記載のファーストフェイルセーフ機能付き電動家具駆動部(1)。

【請求項6】

少なくとも1つの安全装置(9)は、操作装置(2)、給電ユニット(3)、電圧源(8)、またはそれらの組み合わせの中に配置されている、ことを特徴とする請求項2から5までのいずれか1項に記載のファーストフェイルセーフ機能付き電動家具駆動部(1)。

【請求項7】

少なくとも2つの操作ユニット(12、13)の安全接点エレメント(12.2；13.2)は、少なくとも1つの安全装置(9)を形成する、ことを特徴とする請求項6に記載のファーストフェイルセーフ機能付き電動家具駆動部(1)。

【請求項8】

安全接点エレメント(12.2；13.2)はそれぞれ対応するモータ接点エレメント(12.1；13.1)と電気的に直列に接続されている、ことを特徴とする請求項6に記載のファーストフェイルセーフ機能付き電動家具駆動部(1)。

【請求項9】

通報装置(10)は光学的および／または音響的通報エレメント(11)を有する、ことを特徴とする請求項1から8までのいずれか1項に記載のファーストフェイルセーフ機能付き電動家具駆動部(1)。

【請求項10】

通報装置(10)は光学的通報エレメント(11)として発光ダイオードを有する、ことを特徴とする請求項8に記載のファーストフェイルセーフ機能付き電動家具駆動部(1)。

【請求項11】

通報装置(10)は、通報エレメント(11)を評価する論理回路および／またはコントローラの形で少なくとも1つの評価ユニットを有する、ことを特徴とする請求項9に記載のファーストフェイルセーフ機能付き電動家具駆動部(1)。

【請求項12】

通報装置(10)は評価ユニットとしてダイオードユニット(14)を有する、ことを特徴とする請求項11に記載のファーストフェイルセーフ機能付き電動家具駆動部(1)。

【請求項13】

通報装置(10)は、高抵抗の抵抗(R3、R5、R6)を備える少なくとも1つの発光ダイオードを有する、ことを特徴とする請求項8または9に記載のファーストフェイルセーフ機能付き電動家具駆動部(1)。

【請求項14】

安全装置(9)は、補助電圧源(17)を備える電源スイッチユニット(16)の構成部分である、ことを特徴とする請求項1から13までのいずれか1項に記載のファーストフェイルセーフ機能付き電動家具駆動部(1)。

【請求項15】

補助電圧源(17)は、電源に接続された補助電圧トランス(17.1)である、ことを特徴とする請求項14に記載のファーストフェイルセーフ機能付き電動家具駆動部(1)。

【請求項16】

補助電圧源(17)は、バッテリー、再充電可能なバッテリーおよび／または大容量のコンデンサである、ことを特徴とする請求項14に記載のファーストフェイルセーフ機能付き電動家具駆動部(1)。